

## 館林市パブリックコメント募集結果報告書

募 集 案 件		第三次館林市環境基本計画中間見直し（案）	
募 集 期 間		令和6年9月2日(月) ～ 令和6年9月24日(火)	
募 集 結 果	提 出 者 数	1 人	
	意 見 数	12 件	
	提出方法内訳	郵 送 件・F A X 件・メール 件・直 接 1 件	
市の対応状況		①反 映 さ せ た 意 見 数 :	4 件
		②反 映 さ せ ら れ な か っ た 意 見 数 :	8 件
意見等の概要と市の考え方			
整理番号	意見等の概要	市の考え方	
1	「グリーンな経済システムの構築」とあるが、「透明度の高いクリーンなシステム」の誤りではないか。	誤りではありません。 環境省が公開している第六次環境基本計画の概要より引用しました。	
2	「里山」の定義を用語集に加えてほしい。	用語集に追加します。	
3	「入ノ谷湿原」を16ページの地図に掲載してほしい	沼部に生息する主な生物を掲載しているため、原案のとおりとさせていただきますが、25ページに注釈を追加します。	
4	鶴生田川五号橋の水質は、なぜ現状値が4.1mg/lなのに、目標値が5.0mg/lなのか。もっと低い数値を目標にしないと水質が改善しないのでは。	目標値としている5.0mg/lは、行政上の目標値であり、維持されることが望ましいとされている環境基準の数値であるため、原案のとおりとさせていただきます。	
5	地盤沈下量の目標値を変更すべきでないか。	地盤沈下量は、水準測量点25地点の5年間の平均値であるため、今後の推移を見守ることとし、次の計画策定の参考とさせていただきます。	
6	19ページと28ページの2013・2020年度	19ページの数値が端数処理の関係で違っ	

	の温室効果ガス排出量の数値が違っている。	ていたため修正します。
7	環境に係わる活動、ボランティア活動に参加する市民を増やすために、町内ごとにボランティア集団を結成することを明示してほしい。	いただいたご意見は今後の施策の参考とさせていただきます。
8	「中水道」の説明を用語集に加えてほしい。	用語集に追加します。
9	「野鳥の森」は市内に複数箇所あるのか。	堀工町に1箇所のみです。
10	「品確法」とは。	「住宅の品質確保の促進等に関する法律」のことです。
11	「中心拠点及び地域拠点」を16ページの地図に明示してほしい。	館林市立地適正化計画に明示されているため、原案のとおりとさせていただきます。
12	ZEHの説明の中にある「外皮」は誤植ではないか。	ここで使用している外皮とは、建物の外部と内部を隔てる境界のことです。

素案修正概要

変更前	変更後	変更理由
19ページの温室効果ガス排出量の推移 H25(2013) 595 R2(2020) 474	H25(2013) 596 R2(2020) 473	数値修正(端数処理)
25ページ「入ノ谷湿原」 25ページ下欄外	※入ノ谷湿原 ※高根町にある湿原	場所を明記
資料編25ページ用語集に追加	■里山 人里近くにある、生活に結びついた山や森林のことです。 自然環境と都市空間との間にあり、集落とそれを取り巻く二次	追加

	林、それらと混在する農地、ため池、草原などで構成される地域のことです。	
資料編 28 ページ用語集に追加	<p><b>■中水道</b></p> <p>下水を殺菌・消毒して、再び給水するもの。上水道と下水道の中間的意味をもちます。</p>	追加
問い合わせ：実施担当課名	地球環境課	
電 話 番 号	0276-47-5124 (直通)	
F A X 番 号	0276- 72-3297	
E - m a i l	kankyo@city.tatebayashi.gunma.jp	